

ゴ ミ ゼロ 5 3 0 レポート

第59号 2014年11月30日 発行

編集と発行 530運動環境協議会

〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕

〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp> E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



530のまち環境フェスタ・チェンソーアートの様子

530運動環境協議会では、恵み豊かな環境を次の世代に引き継ぐため、今年も春の530運動実践活動を始めとし、530のまち環境フェスタや幼児環境教育訪問指導、駅前クリーンアップ大作戦など様々な活動を実施し、どの活動にもたくさんの方に参加していただきました。豊橋市が530運動発祥の地にふさわしいまちとなるよう530運動環境協議会では、今後も様々な取り組みを進めていきます。

530会員募集のお知らせ

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取り組みを行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では、活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円、いずれも年会費で1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからできます。

目次

- 530のまち環境フェスタ・・・2
- 幼児環境教育訪問指導・・・3
- 春の530運動実践活動・・・4
- 駅前クリーンアップ大作戦・・・4
- 豊橋まつり・・・4

530のまち環境フェスタ

私たちが暮らす地球の環境に配慮し、今までの生活スタイルを見直すきっかけづくりとして地球環境、ごみ減量、省資源・省エネルギー、リサイクルについて理解を深めることを目的に9月20日（土）に開催しました。

当日は天候にも恵まれ、大変なにぎわいでした。式典は公会堂の大ホールで行われました。

式典では、小学4年生の清掃に関する作品・下水道ポスターコンクール・ええじゃないかエコキャップグランプリ・緑のカーテンコンテストの優秀者の表彰と、地域の清掃活動等にご尽力されている方への感謝状の贈呈、福祉施設へのリサイクル自転車の寄贈式を行いました。きれいに再整備した自転車を2団体に寄贈し、大変喜んでいただきました。

引き続き、大ホールでは、豊丘高等学校和太鼓部による「豊太鼓」の演奏、豊橋伝播隊「DOE E」のパフォーマンスが行われ、大変盛況のうちに式典は終了しました。その後、環境映像・短編アニメ上映会が行われました。

1階フロアでは、蒲郡市の竹島水族館から移動水族館がやってきて、子どもたちが楽しそうに小さなサメやエイに触れていました。

また、公会堂前広場では豊橋市出身の世界チャンピオンの太田氏らがチェーンソーと丸太を使った「チェーンソーアート」で「トヨッキー」と「そうじろう」を作成しました。さらに隣では「楽しい木工教室」も行い、子供たちが、「ネームプレート」や「コースター」を作成しました。

市民広場と市役所東館1階では、530運動環境協議会会員と豊橋市によるブースが数多く並びました。大型シュレッダー搭載車や電気自動車の展示、子どもが遊べる体験型のコーナーがありました。また、「大きなごみ」として出された自転車を再生したリサイクル自転車の抽選会は今回も大人気で、多くの方が参加しました。

隣の豊橋公園ではフリーマーケットが開催され、約80店の出店があり、大変なにぎわいでした。



豊太鼓の演奏



移動水族館



楽しい木工教室のネームプレート



リサイクル自転車抽選会

幼児環境教育訪問指導

530運動環境協議会では、平成16年度から幼稚園・保育園を対象として幼児環境教育訪問指導を実施しています。今年は56園・約6,200人に参加していただきました。

前半では、人形劇の中で、実際にごみの分別に参加してもらいました。後半は530運動環境協議会オリジナルのDVD「きれいってみんなすき」を見て子どもたちが曲に合わせて歌ってくれるようになり、リサイクル・ごみ分別・ポイ捨てについて楽しんで学んでいただきました。

この事業は今年で、開始から11年目となり、幼稚園・保育園にかなり浸透してきました。

リサイクルするためにごみの分別をするということが、子どもたちにも十分理解されてきています。「おうちの人に教えてあげてね」と呼びかけていますので、大人たちも子どもたちからごみの話を聞いて、再認識できると思います。



大村 保育園

環境教育訪問に来ていただきました。毎年お願いしており、子どもたちが考えたり、参加したりする場面も多いため、楽しみにしています。毎年同じ内容だからこそ、子どもたちが活発に答えられていると思います。特に年長児は答える時の声の大きさに「ぼく知っているよ」という自信がみられます。

ごみごみお化けも子どもが怖がるほど迫力があり、そのお化けを、マントを着た年長児が大きな声で分別して退治してくれたことで、小さい子たちも「きれいにしなくちゃね。」「片づけようね。」と、とても印象に残ったようです。

ごみは、ポイ捨てせず、ごみ箱に分別して捨てる。ビデオのクリーンエイリアンやトントんに約束したように、いつまでもきれいな地球でいてほしいです。

地球といっても子供には漫然としているので、「自分の身の回りから、いつもきれいにする。」を続けていきたいと思っています。



530の妖精トントン

福岡 保育園

継続することに意味があるのではないかと思います、毎年、環境訪問指導をお願いしてきました。そのお陰で「ごみの分別」については、子どもたちの生活の中で自然な形で身についてきた気がします。制作等で出た紙の切端は「もやすごみのごみ箱」へ、おやつに出たビニールごみは「プラスチックでいいよね」などと友だちとごみの分別を確認し合う姿をよく目にします。また、ペットボトルが服に、お菓子の箱が色紙に変身する話に真剣に耳を傾けていた様子やお話を聞いた後、片付けの時には「おもちゃは大事にね」「ごみごみお化けがくるよ～」など物を大切にする姿から、幼い子供たちなりにごみの分別やリサイクルについて、きちんと受け止められていることが感じられました。これは、今回だけでなく、今まで（環境訪問指導）回を重ねてきたことの成果ではないかとも思います。これからも子どもたちや家庭との連携の中で「自分たちでできること」のひとつとしてごみの分別やリサイクルを身近な問題として関心を持っていけるようにしたいと思います。



そうじ掃除マスコット
あらいぐまの「そうじろう」

春の530運動実践活動

5月30日の「ゴミゼロの日」を中心に、5月24日（土）～6月2日（月）を春の530運動実践活動期間として、全市一斉に530運動を実施しました。市内で約400団体、10万人の方が自治会や職場などで実践活動を行いました。530運動環境協議会では、ごみを拾うことでごみを捨てない心を育むために実践活動を行っており、市民一人ひとりにその精神が受け継がれていくことを願っています。

駅前クリーンアップ大作戦

5月31日（土）と7月19日（土）に駅前クリーンアップ大作戦を実施し、5月31日は約280名、7月19日は約250名もの多くの方が参加してくださり、2回の合計で約260kgのごみを回収しました。

今後も530を目指してきれいな街づくりを進めたいと思います。

7月の駅前クリーンアップ大作戦では昨年引き続き、節電街頭啓発を実施しました。啓発グッズとして「ひんやりタオルスリム」と啓発チラシを配布して、暑い中、節電を呼びかけました。

また、汐川干潟クリーンアップ大作戦は、10月5日（日）に予定していましたが、台風18号の接近による悪天候のため中止となりました。



豊橋まつり

10月18・19日の土日に豊橋まつりの観光物産博覧会に出展しました。ブースには530運動環境協議会を紹介するパネルを展示し、環境教育DVDの上映、道具を使ったごみ分別クイズを行いました。環境教育DVDには、幼稚園・保育園で同じDVDを見た子どもたちが興味を示していました。

今年は両日とも好天に恵まれたこともあり好評で、約1,000人もの子どもたちがクイズに挑戦してくれました。

